

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 29 年 4 月 19 日

理事長 松山 良一

## 訪日外客数(2017 年 3 月推計値)

### ◇ 3 月 : 前年同月比 9.8%増の 220 万 6 千人

- 2017 年 3 月の訪日外客数は、前年同月比 9.8%増の 220 万 6 千人。2016 年 3 月の 201 万人を 19 万人以上上回り、3 月として過去最高となった。
- 昨年は 3 月末であったイースター休暇が今年は 4 月となったことが、欧米豪を中心とした各市場の動向に大きな影響を及ぼし、訪日外客数全体の伸び率は一桁に留まった。しかし、航空路線の新規就航・増便、クルーズ船寄港数の増加、これまでの継続的な訪日旅行プロモーションの効果などが訪日需要を後押しし、単月としてはこれまでの中で 3 番目に多い人数となった。
- 市場別では、米国市場が単月として過去最高を記録。フィリピン、豪州、英国、スペインを除く 15 市場が 3 月として過去最高となった。
- 日本の広い地域で桜が見頃を迎える 4 月は、外国人旅行者にも人気の高い訪日旅行シーズンであり、イースターなど各市場の休暇に合わせた訪日需要の高まりが期待される。

\* 月別推計値と 2003 年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」内からダウンロードできます。

[http://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor\\_trends/index.html](http://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html)

「月別推計値 (Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数 (2003 年~2017 年) (PDF・Excel)」

\* 最新の市場動向トピックス

[http://www.jnto.go.jp/jpn/inbound\\_market/report.html](http://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html)

※ 3 月のトピックスは 4 月末頃に掲載予定

お問い合わせ先：  
インバウンド戦略部 調査・コンサルティンググループ  
TEL : 03-6691-3891

# 平成29年 訪日外客数・出国日本人数

## 2017 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)  
Japan National Tourism Organization (JNTO)

平成29年4月19日  
19/Apr/2017

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成28年 2016	平成29年 2017	伸率 Change %	平成28年 2016	平成29年 2017	伸率 Change %
1 Jan.	1,851,895 (1,579,364)	2,295,668 (2,006,775)	23.96 (27.1)	1,276,297	1,295,059	1.5
2 Feb.	1,891,375 (1,670,948)	*2,035,800	*7.6	1,330,972	1,493,397	12.2
3 Mar.	2,009,549 (1,726,360)	*2,205,700	*9.8	1,550,637	*1,739,000	*12.1
4 Apr.	2,081,697 (1,825,694)			1,249,586		
5 May	1,893,574 (1,640,187)			1,233,170		
6 Jun.	1,985,722 (1,773,111)			1,271,146		
7 Jul.	2,296,451 (2,069,994)			1,435,758		
8 Aug.	2,048,587 (1,801,734)			1,818,332		
9 Sep.	1,918,246 (1,631,531)			1,552,705		
10 Oct.	2,135,905 (1,848,154)			1,462,741		
11 Nov.	1,875,404 (1,617,057)			1,479,599		
12 Dec.	2,050,648 (1,864,895)			1,455,477		
1~3 Jan.-Mar.	5,752,819 (4,976,672)	*6,537,200	*13.6	4,157,906	*4,527,500	*8.9
1~12 Jan.-Dec.	24,039,053 (21,049,029)			17,116,420		

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：訪日外客数のうち、\*印の斜体部分は推計値、そのほかの値は暫定値である。

◆注3：訪日外客数及び\*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆注5：( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are provisional, while \* stands for the preliminary figures estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Visitor Arrivals are compiled by JNTO [source: Ministry of Justice], and provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

## 2017年3月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for Mar. 2017 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2016年 3月	2017年 3月	伸率(%)	2016年 1月～3月	2017年 1月～3月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,009,549	2,205,700	9.8	5,752,819	6,537,200	13.6
韓国	South Korea	374,057	488,400	30.6	1,379,791	1,713,800	24.2
中国	China	498,054	509,000	2.2	1,472,073	1,648,700	12.0
台湾	Taiwan	328,400	339,900	3.5	998,334	1,033,700	3.5
香港	Hong Kong	160,954	164,500	2.2	437,802	490,600	12.1
タイ	Thailand	99,692	111,500	11.8	222,122	251,800	13.4
シンガポール	Singapore	32,964	33,800	2.5	68,404	71,800	5.0
マレーシア	Malaysia	38,224	43,700	14.3	87,982	104,900	19.2
インドネシア	Indonesia	26,764	36,000	34.5	52,465	76,400	45.6
フィリピン	Philippines	37,525	34,900	-7.0	74,881	87,100	16.3
ベトナム	Vietnam	23,211	30,600	31.8	55,602	74,200	33.4
インド	India	9,787	11,200	14.4	26,579	28,800	8.4
豪州	Australia	41,763	40,000	-4.2	133,696	141,800	6.1
米国	U.S.A.	116,207	130,900	12.6	259,732	292,700	12.7
カナダ	Canada	26,622	29,400	10.4	61,795	70,800	14.6
英国	United Kingdom	34,746	31,400	-9.6	72,419	71,200	-1.7
フランス	France	22,122	23,700	7.1	48,701	51,900	6.6
ドイツ	Germany	21,113	22,400	6.1	42,051	44,500	5.8
イタリア	Italy	10,687	11,000	2.9	21,210	22,000	3.7
ロシア	Russia	4,934	7,100	43.9	12,393	15,200	22.6
スペイン	Spain	8,701	6,300	-27.6	14,746	13,500	-8.4
その他	Others	93,022	100,000	7.5	210,041	231,800	10.4

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2016年の数値は暫定値、2017年の数値は推計値である。

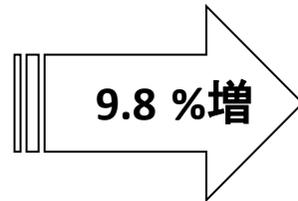
◆注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。  
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

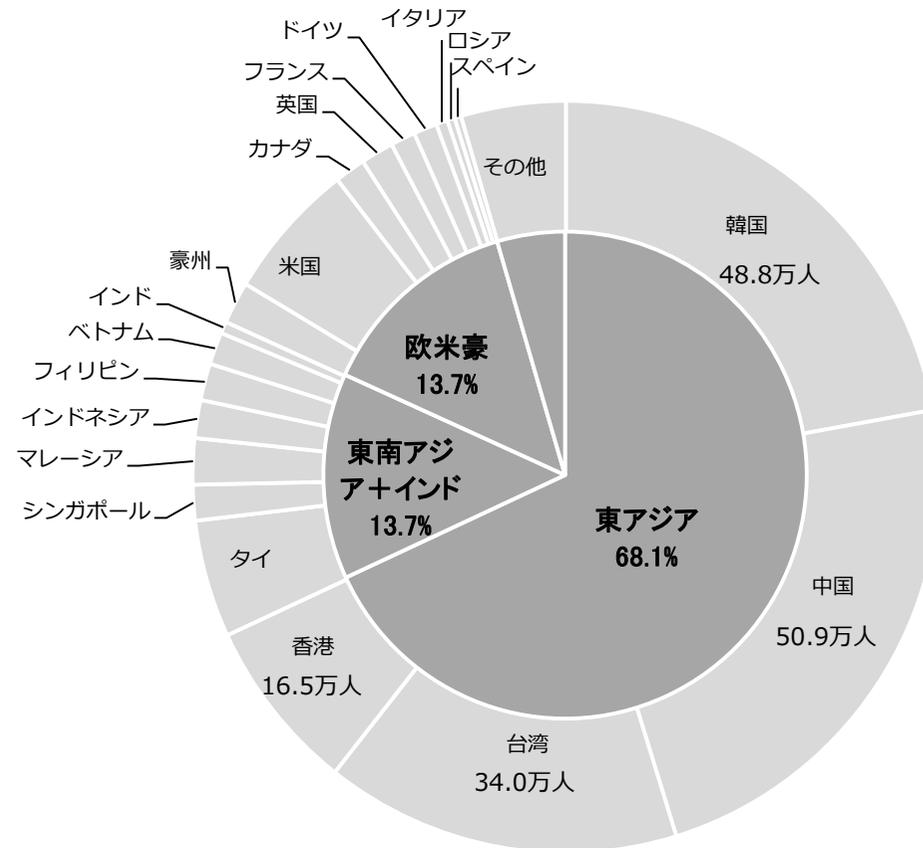
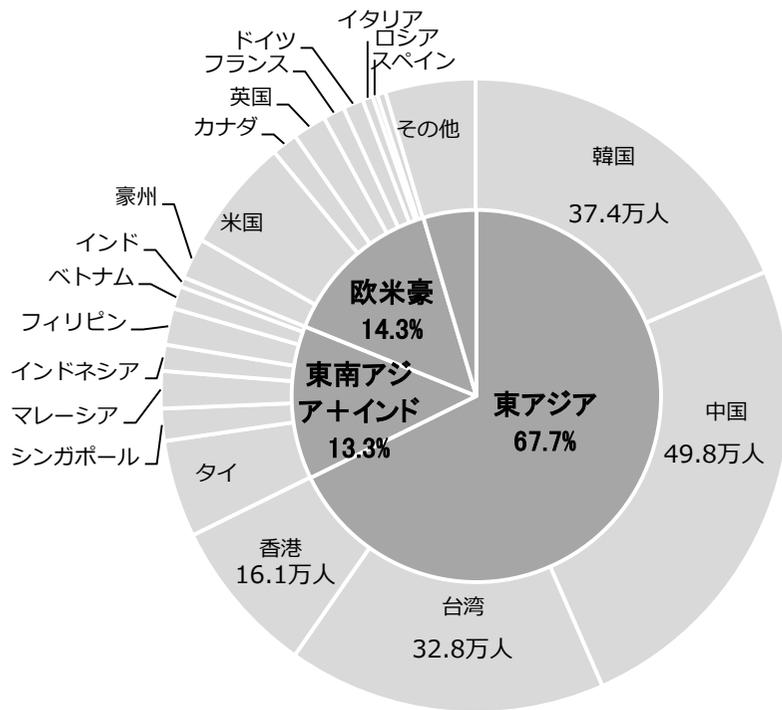
◆Note 2. Above figures for 2017 stand for the preliminary ones estimated by JNTO.

# 訪日外客数のシェアの比較 2016年/2017年

2016年3月  
200万10千人



2017年3月  
220万6千人



# 地域別訪日旅行市場の概況

## 1. アジア

### ① 東アジア

- **韓国**は、前年同月比 30.6%増の 488,400 人で、3 月として過去最高を記録。格安航空会社(以下、LCC)を中心とした増便やチャーター便運航などによる大幅な航空座席供給量の増加や、SNS を活用した九州地方の魅力を訴求する訪日旅行プロモーションが訪日需要を押し上げ、30%を超える高い伸びとなった。
- **中国**は、前年同月比 2.2%増の 509,000 人で、3 月として過去最高を記録。中国から欧州や北米、豪州等へ向かう一部航空券の価格が大きく下がり、特に欧州向けツアーと日本向けツアーとの価格差が縮まった結果などから、前年同月比で微増に留まった。そのような中、クルーズ需要が訪日需要を下支えした。
- **台湾**は、前年同月比 3.5%増の 339,900 人で、3 月として過去最高を記録。LCC 路線の新規就航はあったものの、前年の復興航空解散、航空会社各社の運航機材小型化等による航空座席供給量の減少傾向が継続している事もあり、前年同月比で微増に留まった。また、直近までの台湾のアウトバウンドについて、他のアジア諸国等への渡航者数が伸びている状況もあり、引き続き動向を注視する必要がある。
- **香港**は、前年同月比 2.2%増の 164,500 人で、3 月として過去最高を記録。航空座席供給量の増加など訪日需要を下支えする要因もあったが、前年は 3 月末にあったイースター休暇が本年は 4 月に移動した影響などもあり、前年同月比で微増に留まった。

### ② 東南アジア

- **タイ**は、前年同月比 11.8%増の 111,500 人で、3 月として初めて 10 万人を超え、過去最高を記録。新規就航や増便による航空座席供給量の増加、旅行博や商談会の開催、ウェブサイト等を活用した消費者向けキャンペーンなどの訪日旅行プロモーションが訪日意欲を喚起し、堅調に推移した。
- **シンガポール**は、前年同月比 2.5%増の 33,800 人で、3 月として過去最高を記録。不透明な経済状況や旅行検討時期の円高など、消費者心理に影響を及ぼしうる要因もあったが、現地の大手オンライン・トラベル・エージェンツ(OTA)との共同キャンペーンや航空会社との共同広告など、花見を目的とした訪日需要が増える傾向にある 3 月~4 月に向けて多角的に訪日旅行プロモーションを展開し、前年同月比でプラスを堅持した。
- **マレーシア**は、前年同月比 14.3%増の 43,700 人で、3 月として過去最高を記録。例年、桜のシーズンに人気があり、特に 3 月後半の学校休暇が日本の桜の開花時期に重なったことで家族層を中心に訪日需要が押し上げられ、堅調に推移した。また、LCC と共同でセールスプロモーションを実施し、訪日意欲を喚起した。
- **インドネシア**は、前年同月比 34.5%増の 36,000 人で、3 月として過去最高を記録。廉価な航空券の充実などによる訪日需要の押し上げのほか、各地でのトラベルフェアにおける旅行商品の販売などの訪日旅行プロモーションも訪日需要の増加に寄与した。また、インセンティブ需要も好調で、訪日者数を押し上げる一因となった。
- **フィリピン**は、前年同月比 7.0%減の 34,900 人であった。2012 年 2 月以来、約 5 年ぶりに前

年同月を下回った。前年は3月にあったホーリーウィーク(聖週間)を含む連休が、本年は4月に移動したことが主な要因と考えられる。そのような中、年初から実施しているインフルエンサーの招請、旅行博への出展、現地旅行会社との共同広告などの訪日旅行プロモーションにより訪日意欲の喚起を図った。

- ベトナムは、前年同月比 31.8%増の 30,600 人で、3 月として過去最高を記録。3 月は、同市場においても人気の高い桜の開花時期であることなどから訪日需要が高まり、インセンティブツアーの実施や、一部航空路線の機材大型化も相まって訪日者数の増加を後押しした。
- インドは、前年同月比 14.4%増の 11,200 人で、3 月として過去最高を記録。日本の桜シーズンの魅力が浸透してきていることを踏まえ、この時期に向けて集中的に展開した訪日旅行プロモーションが奏功し、堅調に推移した。

## 2. 豪州、北米

- 豪州は、前年同月比 4.2%減の 40,000 人であった。2014 年 3 月以来、約 3 年ぶりに前年同月を下回った。桜を目的とした訪日旅行は例年通り人気が高く、ツアー等も好調であったが、前年は 3 月にあったイースター休暇が本年は 4 月に移動した影響も大きく、伸び率は前年を下回った。
- 米国は、前年同月比 12.6%増の 130,900 人で、単月として過去最高を記録。メディアにおける日本の露出増加や、各地方の紹介など取り上げられる内容の多様化などにより、日本の魅力を多方面に発信できていることが訪日意欲の喚起に繋がっていると考えられる。
- カナダは、前年同月比 10.4%増の 29,400 人で、3 月として過去最高を記録。日本車や日本食などのコンテンツが身近なものとして認識されつつあり、訪日需要の喚起に寄与しているほか、前年に実施した航空会社や旅行会社との共同広告などの訪日旅行プロモーションが、訪日需要の増加に寄与していると考えられる。

## 3. 欧州

- 英国は、前年同月比 9.6%減の 31,400 人であった。ダイヤモンドプリンセスなど、大型クルーズ客船の入港により 3,000 人以上が訪日するなど、クルーズ需要が訪日者数を下支えたが、前年は 3 月にあったイースター休暇が本年は 4 月に移動した影響などもあり、伸び率は前年を下回った。
- フランスは、前年同月比 7.1%増の 23,700 人で、3 月として過去最高を記録。前年は 3 月にあったイースター休暇が本年は 4 月に移動したものの、日系航空会社との共同広告や旅行博への出展などの訪日旅行プロモーションが訪日意欲を喚起し、堅調に推移した。
- ドイツは、前年同月比 6.1%増の 22,400 人で、3 月として過去最高を記録。前年は 3 月にあったイースター休暇が本年は 4 月に移動したものの、クルーズによる訪日需要の増加などもあり、堅調に推移した。また日系航空会社との共同広告など 3 月を含むオフシーズンに向けた訪日旅行プロモーションも訪日意欲の喚起に繋がったと考えられる。
- イタリアは、前年同月比 2.9%増の 11,000 人で、3 月として過去最高を記録。前年は 3 月にあったイースター休暇が本年は 4 月に移動した影響などもあり、訪日需要が抑制された。そのような中、前年から本年にかけて実施した日系航空会社との共同広告などの訪日旅行プロモーションが訪日需要を下支えし、前年同月比で微増となった。
- ロシアは、前年同月比 43.9%増の 7,100 人で、3 月として過去最高を記録。1 月より訪日ロシア人に対する査証発給要件が緩和されたことにより、訪日需要が大きく押し上げられた。ま

た、前年 11 月末に決定された S7 航空の航空運賃の値下げが 1 月より開始され、それに合わせて共同広告を実施したことも、訪日意欲の喚起に繋がった。

- スペインは、前年同月比 27.6%減の 6,300 人であった。2015 年 4 月以来 2 年ぶりに前年同月を下回った。前年は 3 月にあったイースター休暇が本年は 4 月に移動した影響を大きく受け、前年を下回る推移となった。そのような中、旅行博への出展や日系航空会社との共同広告などの訪日旅行プロモーションにより、訪日意欲の喚起を図ったほか、現地旅行会社等に向けた情報提供などにより訪日旅行のプレゼンス向上に努めた。